

# USBジョイスティック取扱説明書

JY-DV18USB



このたびは、USBジョイスティック  
(3D Air Force USB JOYSTICK)を  
お買い上げいただき誠にありがとうございます。

サンワサプライ株式会社

## 特長

### USBインターフェース用ジョイスティック

Windows®98対応。いつでも抜き差しできポートのある限りジョイスティックやゲームパッドが接続できます。

第3の軸(回転軸:Z軸ラダー)がグリップで操作できる3D機能搭載。グリップをひねることでZ軸の移動が可能です。

エルゴノミックなシェイプでグリップ感が良く、長時間使用していても疲れません。

4ボタン、ハットスイッチ、スロットルコントロール、ラダーコントロール等は、これらの機能に対応しているソフトのみで使用できます。

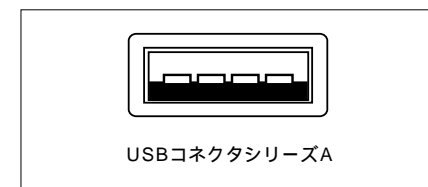
## 対応機種

Windows®98がインストールされたUSB(UNIVERSAL SERIAL BUS)ポートを持つ  
各社DOS/Vパソコン、IBM PC/AT互換機。注意Windows®95では動作いたしません。

## 仕様

インターフェース	USBインターフェース
機能	ハットスイッチ スロットルコントロール 4ボタン
ケーブル長	約2m

## コネクタ形状



## 用語の説明

スロットルコントロールとは

フライトシュミレータのソフトなどで、キーボード操作なしでスピード(スロットル)コントロールができる機能です。

マルチビューコントロールとは

マルチビューコントロール(ハットスイッチ)を押したり、回したりすることでフライトシュミレーションなどの前方、後方、右、左を見ることができる機能に対応しています。

## Windows®98での設定

パソコン本体の電源をONにして、Windows®98を起動します。

ジョイスティックをパソコン本体のUSBポート又はUSB HUBのポートに接続します。

\* パソコンの電源を入れたままでも、ジョイスティックの抜き差しが出来ます。

(ホットプラグ)

\* USBポートが2つ以上ある場合、どのポートに接続してもかまいません。

\* USB HUBに接続する場合は、USB HUBのマニュアルを参照して接続して下さい。

ジョイスティックを接続しますと、ホットプラグの機能により、接続されたジョイスティックを自動的に認識し必要なドライバーを探して組み込みます。



USBポートにUSBジョイスティックを差し込んで下さい。「新しいハードウェアの追加ウィザード」でドライバ検索の画面になります。次へ>をクリックします。



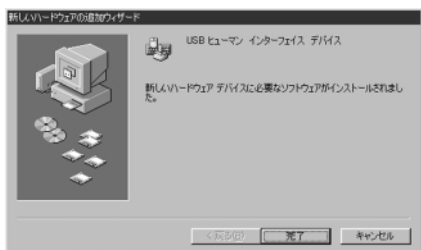
使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)を選んで次へ>をクリックします。



必要な情報を検索します。ドライバ情報があるハードディスク又はWindows®98 CD-ROMから検索されます。次へ>をクリックします。



USB ヒューマンインターフェースデバイス (HID) の準備が出来ましたら次へ>をクリックします。



このジョイスティックに必要な、USBヒューマンインターフェイスデバイスのインストールがされたら「完了」をクリックします。

## USBジョイスティックの設定と調整について



USBジョイスティックの設定及び調整は、Windows®98でコントロールパネルの「ゲームコントローラ」の調整で行います。コントロールパネルの「ゲームコントローラ」をダブルクリックします。HID Game Controller4軸4ボタンジョイスティック、状態がOKになっていることを確認して「プロパティ」をクリックして下さい。



ゲームコントローラーのプロパティをクリックすると、ゲームコントローラの調整画面になります。「調整 C」ボタンをクリックします。



画面の指示に従って「コントローラ」「スロットルコントロール」「ハットスイッチ(POV)」の設定を行います。設定が終わりましたら「テスト」ボタンをクリックして、正しく機能するかテストを行って下さい。正しく機能しない場合は再度、調整を行って下さい。動作に問題がなければ「OK」ボタンをクリックします。ゲームソフトでも設定を行って使用して下さい。